

**骨粗鬆症による腰椎圧迫骨折の早期発見を目的とした入院時一般撮影実施のため、  
当院に入院・通院された患者さんの情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。匿名化が図られ個人は特定されず、また過去の診療記録情報の収集と解析にとどまるため、対象者には直接の不利益はありません。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象患者さんのお一人お一人からの直接のご同意に代えて、研究内容の情報を公開することをもって実施可能とされております。

この研究に関するお問い合わせ、ならびに、この研究内容の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

**【研究課題名】**

入院時一般撮影における骨粗鬆症による腰椎圧迫骨折の早期発見及び1次骨折と2次骨折予防の取り組み

**【研究部署】** 神戸朝日病院 放射線科 X線撮影室

**【研究責任者】** 小林 久人（放射線科部長）

**【研究の目的】**

当院では地域包括ケア病棟を有しており、入院される患者様は高齢者や骨粗鬆症検査の精査をされていない他施設からの紹介患者様が多く、入院時時点での患者様の骨密度及び圧迫骨折の有無確認を目的として2022年6月1日から入院時に腰椎及び股関節の一般撮影の読影を開始した。入院時検査の対象者は原則70歳以上の患者様を対象とした。70歳以下の患者様でも、医師の判断により入院時撮影が必要な患者の場合は入院時撮影を行った。画像所見から骨粗鬆症、椎体骨折に罹患している患者様の入院経緯を自宅、紹介機関（病院、クリニック、介護施設）に分類し調査をした。これにより、どこからの紹介先患者様がこれらの疾患に多く罹患しているか把握ができる。さらに、年齢及び性別に分類することでどの年齢層から骨折リスクが増加しているかまた、性別によって骨粗鬆症や椎体骨折に有意差が見受けられるか把握が可能となる。以上を踏まえて、得られた調査結果を元に適切な取り組みを行うことが本研究の目的である。

**【研究方法】**

対象となる患者は下記の通りである。

- ・2022年6月1日から開始した入院時検査を受けた患者様の中から腰椎及び股関節の読影された患者様を対象とする。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接と特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問合せ先までご連絡下さい。

**【問い合わせ先】**

神戸朝日病院 放射線科 X線撮影室

放射線科 大坪恵太

〒653-0801 神戸市長田区房王寺町 3-5-25

TEL:078-612-5151